

ちぐまや 市報

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

 koho@city.yamaguchi.lg.jp

平成20年度当初予算 P.2
みどりいっしょ
ふるさとまちなかフェア P.5

海跡の宿 国民宿舎

あいお荘

(説明は13ページ)



2008

4.1

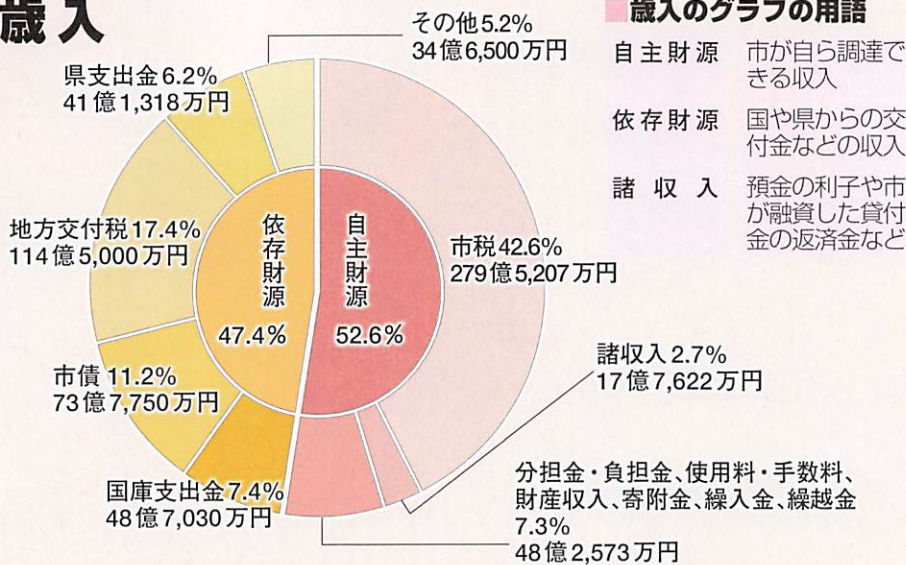
April
No.60

一般会計予算総額 658億3,000万円

一般会計の概況

一般会計の予算総額は、平成19年度に比べ1.3%減（借換債および繰上償還を除くと実質2.1%減）と、平成18年度と同規模としました。合併効果を発揮させながら、選択と集中によるメリハリを付けることで「市総合計画の推進」と「財政健全化」の均衡を取った「バランス型予算」としました。

歳入



市税は法人市民税の増収による1.1%の増、地方交付税は合併に伴う加算や地方再生対策費（約4億8,000万円）による4.3%の増を見込んでいます。また財源不足を補うための基金繰入金は、昨年比で31.9%減の18億8,000万円とし、収支の均衡を図りました。

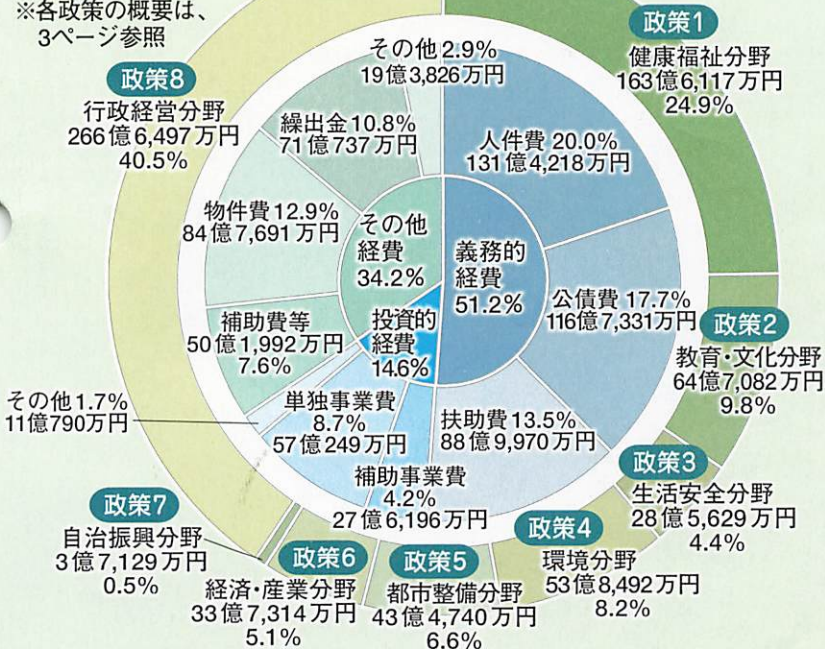
平成20年度
当初予算

「市総合計画」の計画初年度となる今年度の当初予算は、長期的な都市活力の向上や市民・行政の協働の仕組みづくり、さらなる行財政改革を念頭に置き編成しました。引き続きチャレンジ精神のもと創造性を発揮し、計画に掲げる「ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち山口」の実現に向けた、新たなまちづくりを推進していきます。

市財政課 ☎083-1934-2750

歳出

※各政策の概要は、3ページ参照



人件費や公債費などの義務的経費は、「市財政運営健全化計画」に基づく取り組み等により0.8%減らす一方、後期高齢者医療制度などの社会保障関係費（健康福祉分野）の増加により、引き続き厳しい財政状況にあります。投資的経費は、新たに小学校の増築事業等を予定する一方、大規模事業である「市不燃物中間処理センター」の整備終了により、全体として12.3%減りました。

歳出のグラフの用語

- 義務的経費** 制度により支出額や内容が定まる、削減が難しい経費
- 投資的経費** 道路・公園・学校などの建設や、災害復旧などを行う経費
- 公債費** 借入金(市債)を返済する経費
- 扶助費** 児童手当・医療扶助など法令により対象者を支援する経費

特別会計

市の特別会計の予算総額は、「後期高齢者医療制度」の導入に伴う老人保健医療特別会計の大幅な減などにより、前年度と比べ24.5%減となっています。

特別会計予算内訳

区分	当初予算額	対前年伸率
国民健康保険	166億4,193万円	▲2.6%
後期高齢者医療	23億4,640万円	(新規)
老人保健医療	18億8,888万円	▲90.4%
介護保険	121億7,391万円	▲4.3%
介護サービス事業	1億3,618万円	▲7.4%
下水道事業	97億6,463万円	▲19.7%
土地取得事業	8,308万円	▲0.8%
駐車場事業	4,624万円	▲0.4%
小郡駅前第三土地区画整理事業	5億3,626万円	▲26.0%
農業集落排水事業	11億8,990万円	▲11.3%
漁業集落排水事業	4,276万円	▲11.8%
地域下水道事業	737万円	▲11.8%
国民宿舎	2,184万円	▲93.7%
特別林野	1,522万円	▲25.4%
合計	448億9,460万円	▲24.5%

【市総合計画】との連動

平成20年度予算の特徴は、今年度からスタートする「市総合計画」の8つの政策と34の施策体系と、予算編成が連動したことにあります。

これまでは施策の体系と予算が必ずしも一致していませんでしたが、今回の予算編成では、総合計画の施策ごとに掲げる目標（ねらい）の達成や、成果指標、市民満足度等の向上に向け、各事業の評価などに基づき、施策ごとに予算を組み立てました。

また総合計画の特徴でもある次の3点を「重点的な取り組み」に掲げ、効果的な予算配分を行いました（下段参照）。

■重点的な取り組み

- ・ 広域県央中核都市の実現
- ・ 市民の生活満足感向上
- ・ 「まちとしての価値」創造

【行政経営システムの構築】

総合計画の施策ごとに予算を組み立てること、どのような事業により施策が推進され、どの程度の予算が配分されているかが明らかにし、各事業が施策の達成度などの程度貢献しているかを毎年評価し、効果的な施策の推進を図っていくことができます。

市では今後とも、計画・実行・評価のマネジメントサイクルの構築を進めるとともに、市民のみなさんとまちづくりに関する情報の共有を図り、市政に参加しやすい仕組みをつくってまいります。

平成20年度予算の構成

市総合計画がめざすまちの姿「ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち 山口」の実現に向けて
今年度の重点的な取り組み

広域県央中核都市の実現

地域経済の活性化に向け、近隣市町との連携により自立・自活できる「広域経済・交流圏」の形成を進めるとともに、高度な都市機能や産業構造を強化することで、圏域を越えて個性や存在感を発揮していきます。

市民の生活満足感向上

市民が日常生活や将来に不安を感じることなく、安心して安全・快適な暮らしを送るために必要な環境やサービスを提供できるよう、満足度・重要度等を的確に把握し、きめ細やかな施策の展開を図ります。

「まちとしての価値」創造

地域資源の発掘・活用や人・情報の交流を通じ新たな価値を創造・発信することで、都市としての求心力・魅力を高めます。市民が誇りを持つことができるまちづくりを進めるとともに、都市としての発信力を高めていきます。

市総合計画の8つの政策と34の施策（下記参照）

政策・施策別の当初予算額と構成比

（ ）内は、当初予算額/構成比です。
関連する主な事業については、4ページをご覧ください。

政策1 健康福祉分野

支えあい健やかな暮らしのできるまち

- ①保健や医療体制の充実（8億3,519万円/1.3%）
- ②子育て支援の充実（47億7,991万円/7.3%）
- ③高齢者福祉の充実（8億8,727万円/1.3%）
- ④障がい者福祉の充実（24億7,912万円/3.8%）
- ⑤地域福祉の充実（2億4,965万円/0.4%）
- ⑥社会保障制度の充実（71億3,003万円/10.8%）

政策2 教育・文化分野 いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち

- ①人権意識の向上と男女共同参画の推進（2億1,145万円/0.3%）
- ②学校教育の充実（35億3,754万円/5.4%）
- ③青少年の健全育成（2,936万円/0.0%）
- ④文化の振興（12億4,159万円/1.9%）
- ⑤生涯学習の充実（10億9,741万円/1.7%）
- ⑥スポーツの振興（3億5,347万円/0.5%）

政策3 生活安全分野 安心・安全な暮らしのできるまち

- ①災害対策の推進（11億9,558万円/1.8%）
- ②消防・救急体制の整備（9億6,607万円/1.5%）
- ③交通安全対策の推進（4,416万円/0.1%）
- ④防犯対策と消費者保護の推進（2,313万円/0.0%）
- ⑤水道水の安定供給（6億2,735万円/1.0%）

政策4 環境分野 自然環境と調和した暮らしのできるまち

- ①自然環境の保全（998万円/0.0%）
- ②循環型社会の構築（19億7,436万円/3.0%）
- ③下水道などの整備（33億5,637万円/5.1%）
- ④生活環境の充実（4,421万円/0.1%）

政策5 都市整備分野

機能的な都市基盤が整い、発展していくまち

- ①都市機能の充実（14億1,828万円/2.2%）
- ②道路網の整備（26億3,973万円/4.0%）
- ③公共交通の充実（2億8,939万円/0.4%）

政策6 経済・産業分野

市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち

- ①観光の振興（1億8,452万円/0.3%）
- ②農業の振興（12億3,896万円/1.9%）
- ③林業の振興（1億8,361万円/0.3%）
- ④水産業の振興（1億5,935万円/0.2%）
- ⑤商工業などの振興（6億2,370万円/0.9%）
- ⑥地場産業の振興と勤労者福祉（9億8,300万円/1.5%）

政策7 自治振興分野 ともに力をあわせてつくるまち

- ①地域コミュニティ活動や市民活動の充実（2億2,609万円/0.3%）
- ②市民参画によるまちづくりの推進（1億4,520万円/0.2%）

政策8 行政経営分野 市民の信頼に応える行政経営

- ①行財政改革の推進（254億5,243万円/38.7%）
- ②公正・確実な事務と市民サービスの向上（12億1,254万円/1.8%）

平成20年度の主な事業

今年度の主な事業を、総合計画の8つの政策に沿って紹介します。

1 支えあい健やかな暮らしのできるまち

乳幼児医療費助成事業

就学前児童の医療費の自己負担分を助成します。10月から、3歳未満児への助成については所得制限を撤廃します。

児童クラブ整備事業

待機児童数を減らすため、大内小にクラブを増設、大殿・白石・上郷各小学校敷地内に施設を移転・新築します。

妊婦健康診査事業

母体の健康を守り妊娠中の経済的負担を軽減するため、公費負担での妊婦健康診査を4回から5回に増やします。

その他事業 コミュニケーション支援事業(手話通訳者の増員) ほか

2 いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち

山口情報芸術センター

5周年記念事業

これまでの活動の成果を検証し、開館5周年を記念したシンポジウムの開催、新作展の国内外への発信などの事業を展開します。



湯田地区賑わい創出アート活用事業

山口情報芸術センターと湯田温泉を会場に、観客参加型のアートイベントを展開し、地域の活性化を図ります。

子ども芸術体感事業

プロの演奏や舞台芸術などの優れた芸術文化を鑑賞する機会を通じ、子どもの豊かな人間形成を支援します。

東アジア姉妹都市交流推進事業

韓国慶尚南道 昌原市との姉妹都市締結に向けた準備作業を進めます。

その他事業 学校施設整備事業、図書館建設事業(小郡) ほか

3 安心・安全な暮らしのできるまち

高潮・洪水ハザードマップ作成事業

災害時の被害を軽減するため、浸水想定区域や避難場所等を記載した地図を作成し、対象地区に配布します。

消費生活相談業務

相談件数の急増と、内容の複雑・多様化に対応できる相談体制を充実するため、専門相談職員を増員します。

その他事業 高齢者交通事故防止対策事業、AED設置事業、明るいまちづくり推進事業 ほか

4 自然環境と調和した暮らしのできるまち

ISO14001認証取得事業

環境に関する国際規格の認証を取得するとともに、市民、事業者、市が一体となって、環境に配慮した取り組みを積極的に推進していきます。

不燃物中間処理センター管理業務

不燃ごみ・粗大ごみを破砕・選別し、鉄やアルミ等の資源を回収する同センターの供用を6月から開始します。

公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業

大内を重点整備地区とし、宮野・古敷・平川・嘉川地区、小郡・秋穂・阿知須地域の管渠などの整備を行います。

その他事業 資源物拠点回収施設設置事業 ほか

5 機能的な都市基盤が整い、発展していくまち

新山口駅ターミナルパーク整備推進事業

「新山口駅ターミナルパーク整備構想」に基づき、県・市の玄関としてふさわしい基盤整備に向けた基本計画を策定します。またバス交通広場の整備の調査研究や新山口駅のバリアフリー化等により、公共交通の利便性を高めます。

「新山口駅ターミナルパーク整備構想」に基づき、県・市の玄関としてふさわしい基盤整備に向けた基本計画を策定します。またバス交通広場の整備の調査研究や新山口駅のバリアフリー化等により、公共交通の利便性を高めます。

コミュニティ交通整備事業

交通不便地域での日常生活に必要な移動手段の確保に向け、コミュニティタクシーに加え、一般のタクシーを活用した新たな実証実験などを実施します。

その他事業 都市計画基本調査事業、一

の坂川周辺地区整備事業 ほか

6 市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち

観光交流推進事業

7～9月に実施されるJRの全国向け大型観光キャンペーンと連携して、地域資源を活用したイベントの開催や受入態勢の整備等を通じ、

交流人口の拡大を図ります。



中心市街地活性化関連事業

「市中心市街地活性化基本計画」に基づき、民間事業の支援や文化を通じた情報発信やイベント開催により、交流人口の増加やにぎわいの創出を図ります。

立地等奨励金事業

情報関連産業等への補助制度を新設し、一層の企業誘致を推進します。

その他事業 東アジア観光交流推進事業、みのりとこころのネットワーク推進事業、森林セラピー推進事業 ほか

7 ともに力をあわせてつくるまち

自治会等支援事業

交付金や「コミュニティ活動保険などにより、自治会等が自主的に行う活動を支援します。 ※11ページ参照

地域づくり活動支援事業

地域課題の解決に向けて「地域づくり協議会」が行う自主的・持続的な活動を支援します。

その他事業 (仮称)地域交流センター設置事業 ほか

8 市民の信頼に応える行政経営

中山間地域づくり推進事業

中山間地域の振興に向けた指針に基づき、集落再生の促進、地域資源の調査研究等による付加価値の向上に取り組み、同地域の活性化を図ります。

その他事業 行政経営システム推進事業、都市連携推進事業、ふるさとやまぐち情報発信事業、インターネット公売運営事業 ほか

※詳細は、市ホームページ(表紙参照)をご覧ください。



おいでませ山口

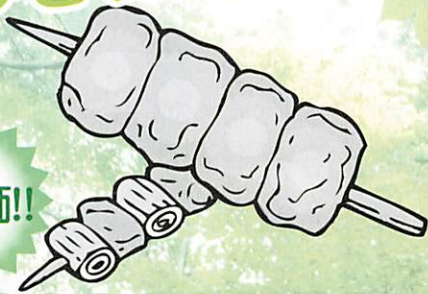
みどりいっぱい ふるさとまんさいフェア

4/19土 小雨決行
11時～15時30分

第4回山口市都市緑化祭・山口市物産フェア 会場：鴻南中グラウンド

みどり、おはな、おいしいものがいっぱい!!

大特価!!



徳地和牛串焼きの販売

11時から



もちつき&もちまき

もちつき 11時30分、13時30分、14時30分から
もちまき 12時30分、14時、15時から



造園協会による
販売、セリ、講習

セリ 13時、14時30分から

山口市の特産品、飲食コーナーもあるよ!!



グルメがいっぱい!「物産フェア」
だんご、外郎、まんじゅう、コロッケ、ゼリー、弁当
鮎甘露煮、餅、こんにゃく、焼鳥、巻きずしなど
写真はイメージです。

ほかにも楽しいイベントが満載!!

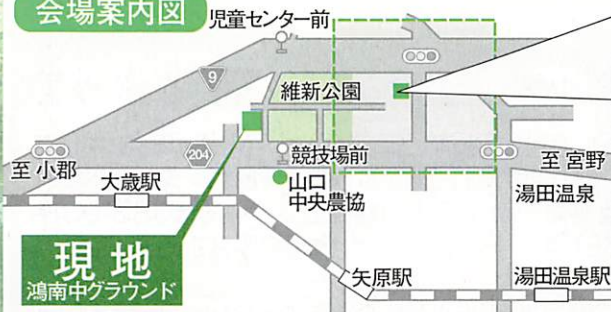
- ❖ 大道芸人「ふうりんてい風鈴亭 ごますけ独楽助」バナナのたたき売り 12時、13時から
- ❖ 湯田温泉の「足湯」 11時から
- ❖ お買い上げ抽選会 会場で500円以上購入すると、2枚で1回抽選の補助券を進呈 11時から
- ❖ お食事コーナー やきそば、ビール、ジュース 11時から
- ❖ ミニゲーム 射的、輪投げ 11時から

※都合により、開催時間を変更する場合があります。

当日、会場周辺には駐車場がないため、公共交通機関または臨時駐車場(山口県国際交流協会)に駐車の上、シャトルバスをご利用ください。

会場案内図

臨時駐車場周辺図



交通手段 ■ 最寄りの駅 矢原駅(徒歩15分)
■ 最寄りのバス停 児童センター前、競技場前

※当日は、維新公園で開催される「第19回 全国『みどりの愛護』のつどい」に伴い、園内の駐車場は利用できません。

主催/山口市 後援/山口県、山口市緑化推進協議会、山口市造園協会 協力/山口商工会議所、徳地商工会、秋穂商工会、阿知須町商工会、山口市物産事業者連絡協議会 ■ 主管・問い合わせ 山口市都市緑化祭実行委員会(市都市計画課内 ☎083-934-2832)



第19回
全国みどりの愛護のつどい

4月19日(土)に維新公園で「第19回 全国『みどりの愛護』のつどい」が開催されます。その趣旨に賛同し、関連行事として開催する本イベントでは、維新公園で植樹されるものと同種のナツミカンの記念植樹を予定中です。

市政トピックス



名前が決定しました
平成23年開催「おい
でませ!山口国体」の
マスコット「ちよるる」

「平成20年第1回市議会定例会」が開催されました

「平成20年第1回市議会定例会」が、2月25日～3月18日の間、開催されました。

市長から「平成20年度市一般会計予算」や「市後期高齢者医療に関する条例」など67議案等が、市議会の委員会から「市議会政務調査費の条例を改正する条例」など3議案が提出され、審議の結果、すべての



市政の概況報告をする市長(2月25日)

議案が可決されました。

条例に関する議案の主なものは、新山口駅ターミナルパーク整備事業の推進に向けた組織改編や4月に開館する旧中川家住宅(阿知須地域)の設置・管理に関するものなど、その他の議案の主なものは、指定管理者の指定や教育委員会の委員の任命などです。

※予算の概要は2～4ページ参照。議決結果等は「市議会ホームページ」や5月発行「市議会だより」に掲載予定
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/gikai/org>

市議会事務局
 ☎083・934・2854

悪質商法等の注意を呼び掛ける弁当の掛け紙を作成

市消費生活センターでは「契約は一人ではない」「無料点検」と言われてもすぐに玄関を開けない」「など、高齢者の悪質商法等への対策を記した宅配弁当の掛け紙を作成しました。

一部の地区社会



センターで作成した掛け紙

福祉協議会に弁当の配送を希望している一人暮らしの高齢者などにこの紙を目にしてもらうことで、被害の防止が期待できます。

市では今後も、市民のみなさんが悪質商法等の被害に遭つことのないよう、啓発に取り組んでいきます。

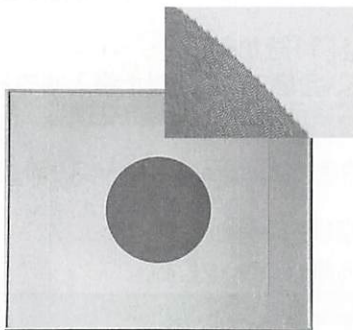
市消費生活センター
 ☎083・934・7171

「平成20年度市美術展覧会」を開催しました

3月8～16日の間、「市美術展覧会」を市民会館で開催しました。

「創作の楽しさが率直に伝わってくるような、個性豊かな作品が多い」と審査で総評された208点の応募作品からは、21点が入賞しました。

大賞を受賞した洋画「一本の線」は、日の丸の赤と白の各部を細い線で一筆書きのように表現した作品。受賞者橋口仁さんは「線が重ならないように注意して書きました。公募展に挑戦し始めて10年目でこのような賞をいただき、大変うれしく思います」と語りました。



大賞受賞作「一本の線」
(橋口仁さん作 一部拡大)

市文化政策課
 ☎083・934・2718

4月から、市役所の組織が変わります!

「市都市整備部 新山口駅ターミナルパーク整備推進室」が「市ターミナルパーク整備部 新山口駅ターミナルパーク整備課」に
連絡先 小郡総合支所内(☎083-973-8193)

山口総合支所のみを設置していた介護認定担当を、小郡・徳地総合支所に新設
連絡先 市介護保険課
 山口…介護認定第一担当(☎083-934-2805)
 小郡…介護認定第二担当(☎083-973-8154)
 徳地…介護認定第三担当(☎0835-52-1125)

上下水道料金の収納窓口業務や水道の使用開始・中止などに伴う業務を行う「市上下水道料金センター」を開設
連絡先 市上下水道料金センター(☎083-933-6664)、同小郡出張所(☎083-973-6332)

「市国体推進局」を小郡総合支所内から秋穂総合支所内へ
連絡先 ☎083-984-8120

「市福寿園」を民営化し「済生会養護老人ホーム福寿園」に
連絡先 ☎083-922-2184

第13回中原中也賞

「グッドモーニング」最果タヒ

日本の近代詩史に偉大な足跡を残した山口市出身の詩人中原中也の業績を永く顕彰するため創設された中原中也賞。第13回となる今回は、215点の作品の中から最果タヒさんの詩集「グッドモーニング」が受賞しました。



友達

鼓膜を叩いているのか
小さな 逃げてきたこぐま
わたしを
みつけてよるこんでいる
こだいこ
をみつけて叩いている

こぐま

森に
あつたはずの
きりかぶに種を まいているの のだよ
愛している よ
愛しているよ

うつつ

森のささやき

花びらが落ちてこないで頭上にとんでいる
太陽の陰をつくりだして眩しい
まつげの

先だけが拝んでいるよ

ひかり

ひかり
ひかり

小学生の時の友達
きれはしを かじっている
顔が印象的だ

影踏みができない子供だった

水溜りに落ちていった

ごみ捨て場の
なにもない場所で
ちぎまわっている
子供 と毛糸 数万匹
つかまえて

スープにしよう

森に帰る

くま

わたしを おいてかえるな
スープ
をつくらう

重心を失って倒壊してゆく現代の世界を、全身的な感覚で触れている。その抛り所のないイメージ、断片化し脈絡を失った文脈、しかし必死に考えようとしていることばの切実な不安に強い共感を覚えた(選考委員談)

触れた人に

喜んでもらえる人間に

昔から小心者だったため、いただいた賞の重みと周りの激変におびえきっていました。さまざま人が受賞を期に作品に触れてくださっていると思うと感慨深く、賞をいただいた幸福が身に染みます。自分の作風では賞などの華々しいものは無理だろうと思っていましたし、それ以上に人に読んでもらえるものになってほしいと思っていました。けれど今、このどちらかが叶っているのだと思つと不思議なもので、わたし自身が作品におめでとうと言いたい気持ちです。これから、わたしはいろんなものを作るのでしようが、経験を積んで触れた人に喜んでもらえる人間になりたいと思つています。成長の一步としてこの受賞を心に刻みます。この賞を設立された山口市の皆さま、選考委員の先生方、また詩集発行において尽力してくださった関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

中原中也生誕祭「空の下の朗読会」

- 日時 4月29日(火・祝) 13時~15時
- 場所 中原中也記念館前庭(湯田温泉一丁目11-21)
- ゲスト パトリック・ヌジェ氏(歌手)
- ※入場無料(記念館への入館も無料)
- 朗読を希望する方は、12時30分から会場前庭で受付

企画展「第13回中原中也賞」

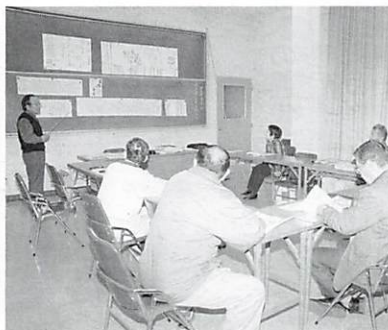
- 受賞者 最果タヒさんや、過去の受賞者の活動を紹介します。
- 期間 4月23日(水)~7月27日(日)
 - 場所 中原中也記念館(湯田温泉一丁目11-21)

第13回中原中也賞贈呈式・記念講演

- 期日 4月29日(火・祝)
- 場所 ホテルニュータナカ(湯田温泉二丁目6-24)
- 贈呈式 16時30分~17時
- 記念講演 17時20分~18時20分
- 高橋睦郎氏(詩人)「倭(やまと)ごころと漢(から)ごころ一秋成と宣長・中也と秀雄」

問い合わせ 生誕祭・企画展…中原中也記念館
(☎083-932-6430) / 贈呈式…市文化政策課
(☎083-934-2717)

阿知須郷土史研究会



古文書研究では「手書きの文字を見ると、まるでその時代にいるような気がする」と会員。

「阿知須育ちの阿知須知らず」ではない。先人たちの姿を語り継がねば」と、阿知須の過去にとどまらず未来へと幅広い研究活動を行う「阿知須郷土史研究会」の河野会長と松尾事務局長に、お話を伺いました。



■ 会長 河野 昌博
■ 会員数 21人
■ 連絡先 ☎0836-65-2867 (松尾事務局長方)

● 発足のきっかけは？
もともとは宇部市の東岐波郷土史研究会に所属していた阿知須在住の会員2人が、地元にも研究会をつくらうと平成13年に発足させました。その年はまさに「山口きらら博」の年。阿知須地域では「ホスピタリティ(おもてなし)」を合言葉に、博覧会を成功させようとの気運が盛り上がりつつありました。ならば阿知須のことももっと知らなければと、会員の公募から設立準備会、学習会やフィールドワーク(実地調査)へと、一気に活発な活動を始めました。

● どのような活動をしているのですか
水脈に乏しく洪水や濁水を繰り返した阿知須地域の先人たちの苦勞がしのばれる万年池などについて学ぶ「阿知須の水物語」や50年ごとに阿知須浦を襲った大火から街を守ろうと建てられた「居蔵造」の研究、太古の阿蘇山の噴火で阿知須まで火砕流が押し流されてきたことを知る地質研究、地名の由来の研究などです。



廻船業で栄えた時代や「居蔵造」について熱心に説明する会員

● 他団体と共同で活動を行ったそうですね
昨年の秋に開催された「あじすふれあいまつり」では、阿知須の地域版広報紙を企画・編集する「あじなまち編集局」と一緒に、旧中川家住宅でイベントを行いました。現存する居蔵造や名所、漁の風景等を記録した映像作品「阿知須浦―海と生きるまち」の上映や、今回作成した阿知須浦マップを使った名所案内などに、1日で延べ1500人の来場がありました。



今年で8冊を数える、会の足跡をつづった会誌「あゆみ」

● これからの抱負を聞かせてください
過去のことだけでなく、これからの阿知須を考える研究も大事です。取り組みを始めた山口湾の生き物についての実態調査は1人ではできない広大なものですが、会員一人ひとりの得意分野を生かせば実現できると、意欲的に活動を続けていきます。



会が企画監修した映像作品「阿知須浦―海と生きるまち」より

● 初の試みでしたが、予想を超える盛況ぶりにうれしい悲鳴を上げ、さらに学ばなければと思いを新たにしました。このイベントをきっかけに、マップを使ったガイドの依頼も来るようになりました。

さぼらんでマンスリーサロンとは？

「まちを元気にしたい」「社会の課題を解決したい」と、個性を生かして活動している団体が一堂に会し、にぎやかなバザーを演出します。6月から毎月1回開催予定です。

内容 カフェ、フリーマーケット、ギャラリー、ワークショップ など

開催主旨 ● 市民活動のPR ● 市民団体同士の交流
● ボランティアスタッフ(5月募集予定)との交流
● バザーによる活動費の捻出(ねんしゅつ)

参加要件

- ・年間10回の開催中、参加できる月への参加(1回のみもOK)
- ・団体活動のPR(ホームページ、広報紙、パネルなど、方法は特定しません)
- ・参加する月の打ち合わせ会議への参加(開催日のおおむね1カ月前に開催予定)

「いきいきと 笑顔輝く串っ子の育成」を目指す串小学校は、4人の新1年生を迎え、15人で新学期をスタートします。

素直で素朴な笑顔が自慢の串小の子どもたちは、低中・高学年別の教室で学ぶ完全複式学級で、8年前から「ガイド学習」に取り組んでいます。ガイドとは学習を進める案内役で、子どもたちが持ち回りで担当します。ガイド役の子どもが教師と事前に打ち合わせ、自分で与えられた課題に取り組む「一人学び」、友だちと一緒に学習を進める「とも学び」を経験することで、自立心や友達への思いやりが深まり、学習方法が体得できるなど、その効果は学力にも表れてい



ます。

今年の2月には公民館行事でバンブーダンスの方たちと国際交流をしたり、毎年5月と12月には地区の老人作業所「ゆめ工房」を訪問し、お年寄りのみなさんから、竹細工やしめ縄作りを学んだりしています。また12月の学習発表会や1月の百人一首大会にも地域のみなさんが参加し、一緒に盛り上がっています。

地域で温かく見守られ、伸び伸び育つ串小の子どもたちは、まさに「地域の宝物」です。



自分で作った玄関にしめ縄を飾るのは喜びおひとし!



地域のみなさんと肩を並べて真剣勝負の百人一首!



校庭のミズメザクラが開花すれば、恒例のお花見給食

自慢!

by串小

年に2回のふるさと学習でものづくりを教えてくれる、串地区老人作業所「ゆめ工房」をご紹介します!



- 串地区老人作業所「ゆめ工房」
- 会長 谷勉 ●メンバー 11人
- 所在地 徳地鯖河内1703-1
- 連絡先 ☎0835-54-0366
- 毎週木曜8時~17時のみオープン

「ゆめ工房」から一言

現役時代は大工や調理師、タクシー運転手、会社員、公務員とさまざまな分野で活躍していたメンバーが、それぞれの趣味を生かし、ものづくりを楽しんでいます。これも日ごろから隣近所の仲が良く、親密な人間関係ができていればこそ。今後も昼食を一緒に食べながら情報交換し、なるべく病院の世話にならず、充実した時間を共に過ごしていきたいですね。

DATA

昭和59年に県から「老人生きがい対策事業モデル地域」の指定を受け、串地区の60歳以上の方が集まり、竹や木工細工、わら細工などを手作りする「串地区老人作業所」を開設しました。交流活動の広がりとともに作業所の増築を重ね、平成9年には地区内で愛称を公募し「ゆめ工房」と名付けました。本格的なものづくり体験ができる、学校や各種団体から指導の依頼が後を絶たず、地域に愛され夢ふうらむ場所として親しまれています。

「花台」800年前の巨木根で作った名品



「ツル籠」作り方を知りたいとの依頼の多い作品



山口を元気にする人やグループの情報をお寄せください!

企画編集 NPO法人ゆにーく
☎090-7128-6018
☎083-989-4193
✉3nogab1@s-plan.net

さぼらんでマンスリーサロン 参加団体大募集!

一緒にサロンを盛り上げてくれる、市民活動団体を募集しています。

説明会 4月17日(木) 13時30分~14時30分

託児、手話などのサポートが必要な方は、4月15日(火)までに申し込んでください。

興味のある団体は、気軽に参加してくださいね。

打ち合わせ会 5月8日(木) 13時30分~15時30分



さぼらんで情報

市民活動支援センター さぼらんで
道場門前一丁目2-19
TEL083-901-1166 FAX 083-901-1165
http://www.saporant.jp/



Information お知らせ

「市中山間地域づくり 指針(案)」への意見募集

市では、徳地地域、仁保・小鯖・鏑銭司地区を「中山間地域」に定めています。それらの地域の活性化に向け策定中の、指針案への意見を募集しています。意見の内容と検討結果は、個人情報情報を除き市ホームページ(表紙参照)で公表します。分かりにくいものや匿名の意見には、市の考え方を示しません。また個々の意見に、直接の回答は行いません。

■**閲覧場所** 各総合支所市政情報コーナー
※市ホームページでも閲覧可
■**申込** 4月25日(金・必着)までに、〒住所、氏名、電話番号を明記し「市中山間地域」くり指針(案)への意見」を添付の上、市企画経営課(山口総合支所) 0833-934-272
8 FAX 0833-934-2642
E kikaku@city.yamaguchi.lg.jp)

「県健康福祉祭」に 参加しませんか

スポーツや芸術など、さまざまな分野での活動を通じ、高齢者の交流の輪を広げましょう。みなさんの参加をお待ちしています。

■**競技スポーツ、囲碁・将棋大会**
参加者募集
■**日時** 5月22日(木)
※雨天の場合は、23日(金)に順延
■**場所** 維新公園、やまぐちリフレッシュパーク(大内長野1-107)



■**種目** 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ペタンク、弓道、剣道、囲碁、将棋
■**応募期限** 4月17日(木)
■**美術展(作品募集)**
■**開催期間** 6月13日(金)～16日(月)
■**場所** 防府市地域交流センターアスピアート(防府市戎町二丁目1-28)

■**部門** 日本画、洋画、彫刻、工芸、書
写真※アマチュアの未発表作品のみ
■**応募期限** 5月2日(金)
◆**いずれも**
■**対象** 60歳以上の方(昭和24年4月1日以前に生まれた方)
■**申込** 備え付けの申込書で直接、市高齢障害課(山口総合支所内) 0833-934-2793、各総合支所

総合サービス課

- 山口総合支所
- 小郡総合支所
- 秋穂総合支所
- 阿知須総合支所
- 徳地総合支所

〒753-8650	〒754-8511	〒754-1192	〒754-1292	〒747-0292
亀山町2-1	小郡下郷609-1	秋穂東6570	阿知須2743	徳地堀1744
0833-922-4111	0833-973-2411	0833-984-2121	0833-654-1111	0833-521-1112

ごみ分別の手引きを配布しています

ごみの分別・処理についてまとめた「ごみ分別の手引き」を、各戸に配布しています。家庭での分別に、活用ください。 ■市ごみ対策課(☎083-941-2185)

ペットボトルのふたは、何に分別すればいいの?

化粧品のびんも、リサイクルできるって本当?

資源物は、どんなものにリサイクルされるの?

保存版
ごみ分別の手引き
-ごみ・資源物の分け方・出し方-

6月から始まる粗大ごみの収集は、どうやって申し込むの?

自転車は、「ごみステーション」に出していいの?

ごみを持ち込める施設は、どこにあるの?

市ごみ・資源収集カレンダー (市報3月1日号と同時配布)

各地区のごみ・資源物の収集日や「ごみステーション」への排出方法を掲載しています。お住まいの地区のものをご覧ください。



※4月から、大殿・白石・湯田地区の「燃やせないごみ」金属・小型家電製品の収集日を、各地区ごとに統一しました。

届いていない場合は、市ごみ対策課(大内御堀496市清掃工場内)、市南部衛生課(小郡総合支所内)、各総合支所・出張所でお受け取りください。

利便性の高い公共交通に向けた 取り組みについて

昨年策定した「市市民交通計画」に基づき、コミュニティバス・コミュニティタクシーなどの「コミュニティ交通」と、鉄道・路線バスなどの「基幹交通」の両面から、メリハリのある交通体系を目指し、取り組んでいます。

■市交通政策課(☎083-934-2729)

【路線バスの系統の新設】

★大内～宮野間が乗り換えなしでもっと便利に

4月1日から、「大内中前」「宮野中前」を起・終点とする、中国JRバスの路線が新設されます。主なバス停は「農業試験場前」「ゆめタウン山口」「山口駅」「県庁前」「日赤前」「宮野駅前」で、1日2往復・平日のみ運行します。どうぞ、ご利用ください。

★これからの予定

小郡～阿知須間や秋穂～阿知須間を結ぶ路線バスについて、運行事業者と協議・調整の上、10月の運行開始をめどに準備を進めています。

【「市公共交通委員会」の市民委員を募集します】

市市民交通計画を具体的に進めていくための委員会です。幅広い意見・提言をいただくため、市民委員を募集します。

★対象 18歳以上の市内在住者2人程度(平日昼間の会議に出席できる方) ※高校生、国・地方公共団体の議員、常勤の公務員、本市の審議会等の委員を除く。

★任期 4月～平成22年3月(2年間)

★申し込み・問い合わせ 4月15日(火)までに、〒住所、氏名、年齢、性別、電話番号、昼間の連絡先を明記し、「市の持続的な公共交通のあり方」についての提言(800字以内)を添付の上、市交通政策課(☎083-934-2729 FAX083-934-2959

☑ kotsu@city.yamaguchi.lg.jp)

「市コミュニティ活動保険」 をご利用ください

市民のみなさんが安心して地域社会活動や社会貢献活動に参加できるよう、保険制度を新設しました。

■市協働推進課(☎083-934-2729)

■保険料・登録は不要です

- ・保険料は、全額市が負担します。
- ・各団体からの、事前の申し込みや登録は不要です。

■事故が起きたら

事故が発生した場合、活動団体の責任者が、速やかに市協働推進課(☎083-934-2729)へ事故の内容を連絡してください。その後の手続き等をお知らせします。

■保険の種類

他者に損害を与えた場合の「賠償責任保険」と、参加者が負傷・死亡した際の「傷害保険」の2種類があります。

～主な補償内容～

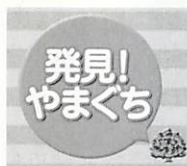
- ・賠償責任保険 対物賠償…1事故につき上限500万円
- ・傷害保険 入院1日につき3,000円、通院1日につき2,000円

■保険の対象となる事業(すべてに該当すること)

- ・市民5人以上で組織された団体による活動
 - ・自由意思で行われる地域社会活動・社会貢献活動
 - ・年間を通じて行われる計画的・継続的な活動
 - ・無報酬で参加する活動(実費程度の支給は可)
- ※活動に向かう途中での傷害事故も、対象になります。
※内容・趣旨により対象とならない場合もあります。
詳しくは、お問い合わせください。

ご覧ください

山口市の広報番組 4月の放送予定です



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	4/1(火) ～15(火) ①	4/16(水) ～30(水) ②
月・水 金・日	7:35 *12:25 18:05 *22:10	7:35 12:05 18:05 21:50
火・木 土	*7:55 12:05 *18:25 21:50	

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- ① 中原中也生誕百年を振り返る
- ② よみがえる「旧中川家住宅」

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1
市広報広聴課あて
☑ koho@city.yamaguchi.lg.jp



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜 13時55分から4分間放送

2・9日	「始まります 特定健康診査、特定保健指導」
16・23日	「固定資産税の『住宅用地の特例』をご存じですか?」
30日	「1周年を迎えた 森林セラピー基地」

私たちのまち



主に市政情報や市からののお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

6・13・ 20日	「住宅用地の固定資産税は 軽減されています」
27日	「行ってみよう! 阿知須の旧中川家住宅」

ラジオ番組

Radio Program



シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY)
毎週木曜の13時40分
から5分間放送

どれにしようかな

秋穂地域の市大海総合センターで「生涯学習フェスティバル」が開催され、公民館の自主学習サークルが、コーラスなどのステージ、絵画や書道の作品展示・地域ぐるみのバザーなどで、日ごろの成果を発表しました。写真の手芸品のバザーでは、熱心に品定めする女性の列が途切れませんでした。(3月2日)



鉄道のまち 再発見！

「人と人が行き交うまちおごおり」をテーマに、市小郡ふれあいセンターで「元気発信！もっパラおごおり」が開催され、多くの人でにぎわいました。小郡機関区の立体模型の展示やミニSL乗車体験、投炭ゲームなど「鉄道のまち」ならではの多彩なイベントに、子どもたちも大喜びでした。(2月24日)

上手にできたね 地域の魅力

阿知須小6年生73人が、制作グループの方の指導を受け、阿知須地域の鮮やかな布細工「ひなもん」作りを体験。子どもたちは「親切に教えてもらえたし、思ったより難しくなかった」と満足げ。作ったひなもんは、お年寄りに楽しんでもらおうと、地域の特別養護老人ホームに届けました。(2月22日)



山口市民特派員 まちかど レポート

2・3月の主なできごと
市民特派員からのまちの話題を
募集しています！



あなたも「市民特派員」になりませんか？

身近で行われるイベントや季節の風景などの写真に、簡単な記事を添えて投稿してみませんか？投稿された写真は選考の上、市報などの刊行物や市・関係団体が運営するホームページに掲載されます。投稿は事前に登録が必要で、写真はEメールで受け付けます。

※二重掲載不可。取材に掛かる経費は、すべて自己負担。

■特典 掲載回数に応じ、図書カードを進呈

■応募資格 主にEメールで連絡を取り合える、市内在住・在勤・在学者

■登録・問い合わせ Eメールで、〒住所、氏名、電話番号、ペンネーム(希望者のみ)を明記し、Eメールのタイトルを「市民特派員応募」として市広報広聴課(☎083-934-2753 ☐koho@city.yamaguchi.lg.jp)

※詳細は、市ホームページ(表紙参照「市民特派員」で検索)を確認ください。

※希望者は、投稿写真コーナーに掲載するための顔写真を添えてください。



携帯電話は
こちらから



「楽しく歩き、健康づくりに役立てて」と作成された、徳地全域の15コースを紹介する「とくちいきいきウォーキングマップ」。木々や草花が新たな季節の訪れを告げる中、完成記念の催しで「コースの一つを歩いた参加者は、1体だけじゃなく、心も癒されますね」と、春の徳地路を楽しんでいました。(3月15日)

春の訪れ感じながら



次代の「きぼう」の星たちへ

先ごろ国際宇宙ステーションへの打ち上げに成功した、日本初の有人実験棟「きぼう」。計画に携わる小郡出身の横山哲郎さんによる講演会が、市小郡ふれあいセンターで行われました。「周りの多くの人に支えられ活躍する宇宙飛行士にとって一番大切なのは、信頼されること」などの話に、子どもたちは、瞳を輝かせ聞き入っていました。(3月9日)



防火の願い

みんなで呼び掛け

3月1～7日の「春季火災予防運動」の一環として、市中心商店街で防火パレードが行われました。消防音楽隊らとともに参加した子どもたちも、色とりどりの風船を持って行進し、道行く人たちに防火意識の大切さを訴えました。(3月2日)



表紙写真から

「国民宿舎あいの荘」

車えびをはじめ、地元の新鮮な魚介類を使った料理が自慢の「国民宿舎あいの荘」。料理だけでなく「海眺の宿」と呼ばれるだけあって、周防灘を望め、天気の良い日には九州国東半島まで見渡せる絶好の眺望も自慢。市外からの観光客だけでなく、地元の方からも愛されています。



美しい風景が楽しめるテラス

2つある露天風呂の一つ「朝日の湯」からの眺めは特に好評で、この日入浴に訪れた方も「眼下に広がる瀬戸内海の見晴らしが開放的。いつまでも眺めたい景色です」と語りました。館内には、地元出身の小林和作画伯の作品や、同じくポストンマラソン優勝者の浜村秀雄氏に関する記念品などが展示され、地域の生んだ偉人の足跡をたどることができます。

■外来入浴時間・料金 10時～20時／中学生以上500円、3歳～小学生300円※露天風呂は、1日ごとに男湯と女湯を入れ替え

■休館 正月明けの平日4日間
※詳細は、お問い合わせください。

■問い合わせ

国民宿舎あいの荘(秋穂東) 768-13
☎0833-9984・22001

イベントカレンダー



※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)		湯田温泉白狐まつり(山口) 実行委員会 (☎083-920-3000)
	企画展Ⅳ「中世の住んだ町 京都」(～4月20日) (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430) テーマ展示 「友情－君と僕との命はかざり」 (～平成21年2月15日) (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)	5 (土)	
	池田亮司 新作展示「datamatics」 (～5月25日) (山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	9 (水)	市民ギャラリー「my or 愛&eye～山口に暮らして～」 写真展(～14日) (山口) 市菜香亭 (☎083-934-3312)
	企画展「外山もえこ 草木染め 染織小物展」(～21日) (山口) 大路口ビー (☎083-920-9220) 桜まつり(～13日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)	10 (木)	春の田主丸植木まつり& JA全農やまぐち園芸まつり (～5月7日) (山口) 全農山口県本部 (☎083-973-3298)
		13 (日)	森林セラピー体験イベント 春の森で森呼吸編 (徳地) 市林業振興課(☎0835-52-1122)
1 (火)	陶芸作家2人展(～29日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)	19 (土)	第19回 全国「みどりの愛護」の つどい (山口) 事務局 (☎083-933-3746)
5 (土)	オゴオリザクラまつり (小郡) 小郡総合支所 (☎083-973-2475)	20 (日)	みどりいっぱい ふるさとまんさいフェア (山口) 実行委員会 (☎083-934-2832)
			大原湖さくらロードレース大会 (徳地) 徳地教育支所 (☎0835-52-1120)
			23 (水)
			企画展「第13回中原中也賞」 (～7月27日) (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430)
			24 (木)
			市民ギャラリー「陶のあかりと 彩々展」(～29日) (山口) 市菜香亭 (☎083-934-3312)
			お大師まいり(～26日) (秋穂) 秋穂総合支所 (☎083-984-8027)
			あいおウォーキング ツデーマーチ(～26日) (秋穂) 秋穂公民館 (☎083-984-2132)
			25 (金)
			
			27 (日)
			さわやかウォーキング in 串 (徳地) 串公民館 (☎0835-54-0222)
			29 (火・祝)
			中原中也生誕祭 「空の下の朗読会」 (山口) 中原中也記念館(☎083-932-6430) ※当日、記念館の入館は無料です。
			5/5 (月・祝)
			青空天国いこいの広場 (山口) 実行委員会 (☎083-922-7646)
			歩こう大会 in 三谷 (徳地) 八坂公民館 (☎0835-56-0301)

山口市長 渡辺純忠

市の平成18年度決算による財政指標を試算してみると、すべての指標で基準を超過してはならず、早急な健全化が必要な状態にはなっていません。

この法律の平成20年度決算からの全面的な施行も踏まえ、新年度の当初予算では、財政健全化にも配慮した予算編成を行いました。今後とも平成18年度策定した「市財政運営健全化計画」を着実に実行し、地方分権の進展に対応した自立した財政基盤づくりに取り組んでいきます。



あしたへ
トライ
財政の健全化に向けて

昨年「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が成立しました。厳しい財政状況の中、地方自治体の財政破綻を未然に防ぐため、一般会計や特別会計等を連結し、市が負担すべき債務や赤字の状況を指標で示すことで、財政状況をチェックし、財政悪化の早期発見を目指します。

この指標が基準を超えると「早期健全化団体」となり、健全化計画を策定し立て直しを図る必要が生じます。さらに悪化すると「財政再生団体」として再生計画を策定し、国の管理の下、厳しい歳出削減等に取り組むこととなります。